

# 明中瓦版

発行 富田林市立明治池中学校

3月号 発行日 令和4年3月1日

令和3年度もあと1ヶ月

校長 西田和弘

早いもので令和3年度もあと1ヶ月となりました。まだまだコロナウイルスの猛威は続いていますが、皆様におかれましては、ご自身の体調管理に十分お気を付けていただき、ご自愛をいただけたらと思います。また2月25日から部活動も再開し、これまでの学校生活を取り戻すためにも感染対策を講じながら進めているところです。

さて、小中PTAだよりでもお知らせいたしましたが、保護者の皆様のご協力と小中学校の子どもたちの頑張りでもちの頑張りでも小中一貫校の学園名が決定いたしました。決定までの取組は、保護者の思いを子どもたちにバトンを渡し、その思いを真剣に考えてくれた取り組みでした。親や大人の思いを子どもたちがくみ取り、その思いをカタチにできたことは子どもたちにとって大変貴重な経験になりました。そして、この取り組みを通して一貫校開校に向けて希望を膨らますことができました。皆様のご協力に深く感謝いたします。

あらためて、学園名とその名前に込められた思いをご紹介します。

## 彩和学園

“彩”には一人ひとりに違った個性があって、みんな違ってみんな良い学園にしたいという想いがあり、“和”には小中学生や地域の人が関係なく仲良くなれるようにという想いが込められている。

彩和（さいわ）学園の“彩”には、一人ひとりに違った個性があって、みんな違ってみんな良いという想いが込められ、“和”には、小中学生や地域の方が関係なくみんなが仲良くなれるようにという想いが込められています。

この想いが末永く受け継がれていくことを願いながら、学園名にふさわしい素晴らしい一貫校にしていけるように子どもたちと一緒にがんばっていきたいと思います。

**“Challenge! 進取果敢 MEIJIKE”** を合言葉に！

小金台小・明治池中 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～